

GRASS ROOTSに 名を刻め!

— RESPECTから始める冒険 —

その132 (R06.03.25)

～ この1年を振り返る ～

各学年の児童に、1年を振り返るインタビューをしました。「この1年は、どうでしたか。」と聞くと、全員が最初に「楽しかった。」と伝えました。すてきなことですね。

<p>【 3月25日(月)】1年生の一言 みんなで、ぐんま子どもの国に行ったことが楽しかったです。みんなで、お弁当を食べたことも、よい思い出です。</p>	<p>【 3月18日(月)】2年生の一言 みんなが仲良く、線背も優しく勉強を教えてくださいましたので、とても楽しかったです。3年生になってもがんばります。</p>
<p>【 3月18日(月)】3年生の一言 失敗することもあったけれど、自分がやりたいことをあきらめずにがんばりました。だから、できないことができるようになりました。うれしかったです。</p>	<p>【 3月18日(月)】4年生の一言 運動会のリレーや持久走が楽しかったです。6年生を送る会では、キツネダンスが難しかったけれど、一生懸命練習したので、本番はよく踊れました。</p>
<p>【 3月25日(月)】5年生の一言 5年生では、臨海学校に行ったことが一番の思い出です。海で泳いだこと、スイカ割りをしたことがとても楽しかったです。</p>	<p>【 3月18日(月)】6年生の一言 6年生を送る会では、他の学年が全力で出し物に取り組んでいたのが、感動しました。修学旅行で学んだ話合いの方法をいかして、中学校でもがんばりたいです。</p>
<p>【 3月15日(金)】教職員の一言 月曜日の5時間目、体育館で6年生が卒業式練習を行いました。今日は、台本を見ずに通しでやる練習の1回目です。 まず、お別れの言葉の呼びかけです。最初は、大きな声でスピードもよく始めました。しかし、順番を忘れたりタイミングを逃してしまったり、「卒業式、大丈夫かな。」と心配になりました。先生方も心なしか顔が曇って見えます。 セカンドテイクです。先ほどとは、全然違います。小6の皆さんは、伸びしろが違いますね。そして、別れの言葉の最後です。6年生が神妙な面持ちで、「さよなら」を4回繰り返すのですが、6年生のみなさんにはお世話になったので、寂しい気持ちになります。何歳になっても「さよなら」は寂しいなと思ってしまうけど、大人になってゆく彼らの顔を見ると、笑みも出る時間でした。</p>	